

## 2 指導主事等について

### (1) 現状

- ・月に80時間を超えて時間外勤務している教員が県を上回る高い割合にある。
- ・全国学力学習状況調査が導入された当時は、小中学校のどの教科においても県平均を下回る状況にあった。ここ数年は、県平均を上回る教科も出てきたが、常に上回るという状況を保てていない。
- ・新学習指導要領で、英語教育の充実が求められている。

### (2) 課題

- ・教員の勤務実態をしっかりと把握して、仕事の効率化を図る等、できることからの改善が必要である
- ・全国学力学習状況調査において、学校間の差が大きく、同じ学校であっても成績が安定しない現状の克服には、学力向上策に取り組む継続した組織体制を構築する必要がある。

### (3) 組織体制

現行（8名）

